

## 銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



9月の銅の概況及び10月の見通し (4)

	予想レンジ	
LMEセトル	7,900-8,300ドル	↑
建値	117万円-129万円	★
為替	145円~150円	レンジ内
	(1か月間TTM)	

## 【電線】

前年比-2.9%の4万6,100 t。  
内訳は国内-2.8%、輸出が-12.8%。

## 銅

## 【輸出】

電気銅は+8.9%の6万4,170 t。  
スクラップは+45.5%の3万216 t。

## 【輸入】

電気銅は-54.3%の326 t。  
スクラップ-11.9%の10,397 t。

## 【見通し】

## 【自動車】

8月の自動車生産が+10.1%。9月国内販売台数が前年比+12.5%。

8か月連続で生産、販売共に回復の兆しあり、今後に期待。

## 【伸銅品生産】

8月伸銅品生産量速報値は4万5,630トン、前年同月比15.4%減少した。20か月連続マイナスとなった14品目中12品目が前年同月実績を下回った。プラスは、好調な銅線と、2か月続けての黄銅板であるが回復のめどはたっていない。

## 鑄物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造  
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで

Ogico ONOYAMA Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

## 株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

## 【電線】

前年比-2.9%の4万6,100 t。  
内訳は国内-2.8%、輸出が-12.8%。  
中国の景気後退の影響から振るわずこちらも回復の  
目途はたっていない。

## 【スクラップ景況予想】

流通（一次問屋）今月銅建値が130万から126万と  
下落傾向だった。

在庫は伸銅品生産減、発生減から在庫薄。

需要面に関しては今月も自動車生産販売の回復から  
一定の需要は出るが民生用途も中国を中心に需要の回  
復が遅れているスマホ、エアコン需要の回復が遅れて  
いるため需給は低位安定。

## 【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①米FRBの金融政策、②中国の景気対策。

①に関しては、景気指標が予想を下回るなどの状況  
がでてきてはいるが、(FRB)高官から追加利上げへ  
の前向きな姿勢や、政策金利を高い水準で据え置くこ  
との必要性を示す発言が相次いでいることから引き続  
き引き締め警戒感は続くのではないかと。

②に関しては、中国不動産大手、中国恒大集団創業  
者の許家印会長が中国当局に拘束されたことから再建  
に暗雲、清算もあるのではないかとの見測もあり警戒  
が必要。

これらを踏まえた今月の銅価格は7,800-8,300ドル  
(セトル)との予想。

ドル円値は145円~150円(TTM)台を予測。

銅建値に関しては、117万-129万円程度と予測し  
ている。

(「9月の銅の概況及び10月の見通し」おわり)